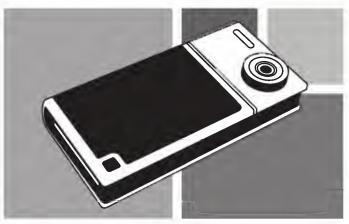
Mobile Printer with digital still camera





with ZINK™ Zero Ink™ Printing Technology

取扱説明書 v1.1-090323





From ZINK Imaging, Inc. ZINK Imaging社

with ZINK™ Zero Ink™ Printing Technology

ZINK™ Zero Ink™ 印刷技術使用

no ink required, uses new ZINK™ Zero Ink™Printing Technology from ZINK Imaging, Inc. ZINK Imaging社の新しいZINK™印刷技術を使用、インクが不要です。

The ZINK™ Technology and ZINK™ trademarks are owned by ZINK Imaging, Inc. Used under license. ZINKTM技術および商標はZINK Imaging社の所有です。使用にはライセンスが必要です。

▶撮影した写真を2×3インチのフォトペーパーにプリント。シールにもなります。













はじめに

準備

基本操作

撮影

再生

プリント・編集

赤外線通信

般設定 その他

仕様

困ったときは

はじめに

この度はタカラトミー「xiao TIP-521」をお買い上げいただきまして、 誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読 みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

●本書の内容について

- ・本書の内容については、万全の注意をはらって作成しておりますが、万一ご不明な点、誤り、 記載もれなどお気付きの点がございましたらタカラトミーお客様相談室にお問い合わせ ください。また、本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容について個人としてご利用になる場合を除き、一部または全部を無断で複製、 転載することは固くお断りいたします。

安全上のご注意

で使用の前にこの「安全上のご注意」を必ずよくお読みの上、正しくお使いください。 ここに掲載されている内容は、製品をお使いになる上で、あなたや他の方々への危険や損害を未然に 防ぐためのものです。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や障害の程 度を次の表示で説明しています。



警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損 害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。



このような絵表示は、気を付けていただきたい「注 意喚起 内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容 です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」 内容です。



異常が起きたら電源を切り、バッテリーやACアダプターを

グル 煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、 火災・感電の原因になります。



内部に水や異物を落とさない。

水・異物が内部に入ったら、電源を切り、バッテリーやACア 水ぬれ禁止 ダブターを外す。

そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になり ます。

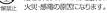


風呂、シャワー室では使用しない。

⇒ 火災・感電の原因になります。 での使用禁止



分解や改造は絶対にしない (ケースは絶対に開けない)。 落としたり、ケースが破損したときは使用しない。



接続コードの上に重い物をのせたり、加工したり、無理に 曲げたり、加熱したりしない。



コードが傷ついて、火災·感電の原因になります。



不安定な場所に置かない。

バランスがくずれて倒れたり落下したりして、けがの原因 になります。



移動中の使用はしない。

歩行中や自動車などの乗り物を運転しながらの撮影、再生、 プリントなどの操作はしないでください。 転倒、交通事故などの原因になります。



指定外の方法でバッテリーを使用しない。

バッテリーは極性(+-)表示どおりに入れてください。



バッテリーを分解、加工、加熱しない。

バッテリーを落としたり、衝撃を加えない。

バッテリーをショートさせない。

バッテリーを金属製品と一緒に保管しない。

バッテリーを指定以外の充電方法で充電しない。

電池・バッテリーの破裂、液漏れにより、火災・けがの原因になります。



指定外のバッテリーやACアダプターを使用しない。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。
火災の原因になります。



指定外の電源コードを使用しない。

専用ACアダプターを使用する場合は必ず付属の電源コードを使用してください。また他の製品には絶対に使用しないでください。



バッテリーの液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やけがのおそれがあるので、ただちにきれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受ける。



指定外のバッテリーを充電しない。

他の充電式パッテリーを充電すると、液漏れ、発熱、破裂の 原因になります。 専用のバッテリーをお使いください。



バッテリーを破棄する場合や保存する場合には、端子部に

他の金属物と混じると発火、破裂の原因となります。

セロハンテープなどの絶縁テープをはる。



メモリーカードは、乳幼児には触れさせないこと。

メモリーカードは、小さいため乳幼児が誤って飲み込む可能性があります。乳幼児の手が届かない場所に保管してください。万一、乳幼児が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



赤外線ボートに目を向けないでください。

目に影響を与える原因になります。

<u>/</u> 注意



油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。 火災・感電の原因になることがあります。



異常な高温になる場所に置かない。

窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所に置かないでください。火災の原因になることがあります。



小さいお子様の手の届くところに置かない。

けがの原因になることがあります。



本機の上に重いものを置かない。

バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。



ACアダブターを接続したまま移動しない。ACアダブター を抜くときは、接続コードを引っ張らない。

電源コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因になる ことがあります。



電源ブラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいと きは使用しない。

火災・感電の原因になることがあります。



本機やACアダブターを布や布団でおおったりしない。 熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。



お手入れの際や長時間使用しないときは、バッテリーや ACアダプターを外し、電源プラグを抜く。

火災・感電の原因になることがあります。



充電終了後はACアダブターをコンセントから抜く。 コンセントにつけたままにしておくと火災の原因になるこ

とがあります。



ストロボを人の目に近づけて発光させない。

一時的に視力に影響することがあります。特に乳幼児を撮影するときは気をつけてください。



メモリーカードを取り出す場合、カードが飛び出す場合が ありますので、指で受け止めた後にカードを引き抜くこと。 飛び出したカードが当たり、日かり原因になることが添ります。



ACアダプターのコードは指などに巻き付けない。 血がかよわなくなり危険です。

電源についてのご注意

※ご使用になる本機の電池の種類をお確かめの上のお読みください。

バッテリーを上手に長くお使いいただくために、下記をお読みください。 使い方を誤ると、バッテリーの寿命が短くなるばかりか、液漏れ、発熱、 発火の恐れがあります。

。 ※パッテリーは出荷時にはフル充電されていません。お使いになる前に必ず充電してく ださい。 ※パッテリーを持ち運ぶときは、本機に取り付けてください。

■バッテリーの特性

- バッテリーは使わなくても、少しずつ放電しています。撮影の直前(1 日前)に充電したバッテリーを用意してください。
- バッテリーを長く持たせるには、できるだけこまめに電源を切ることをおすすめします。

安全上のご注意

- ・寒冷地や低温時では撮影できる秋数が少なくなります。充電済みの 予備パッテリーをご用意ください。また、使用時間を長くするために、 パッテリーをポケットなどに入れて温かくしておき、提影の直前に本 機に取り付けてください。カイロをお使いになる場合は、直接パッテ リーに触れないようにご注意ください。低温時に消耗したパッテリー を使用すると、本機が作動しない場合があります。
- ■充電について
- 充電は周囲の温度が0℃~+40℃の範囲で可能です。充電時間については、本機の取扱説明書をご参照ください。
- 充電は+10℃~+35℃の温度範囲で行ってください。+10℃~+ 35℃の温度範囲外で充電する場合、バッテリーの性能を劣化させないために充電時間が長くなることがあります。
- O'C以下の温度では充電できません。
- 充電式リチウムボリマーバッテリーは充電の前に放電したり、使い切ったりする必要はありません。
- 充電が終わったあとや使用直後に、バッテリーが熱を持つことがありますが、異常ではありません。
- 充電が完了したバッテリーを再充電しないでください。

■バッテリーの寿命について

常温で使用した場合、約300回繰り返して使えます。使用できる時間 が著しく短くなったときは、パッテリーの寿命です。新しいパッテリーを お買い求めください。

■保存上のご注意

- 充電された状態で長期間保存すると、特性が劣化することがあります。しばらく使わない場合は、使い切った状態で保存してください。
- しばらく使わない場合は、必ずバッテリーを本機から取り外してください。涼しいところで保存してください。 周囲の温度が+15℃~+25℃
- らいの乾燥したところをおすすめします。
- 暑いところや極端に寒いところはさけてください。

危険ですので、次のことにご注意ください。

バッテリーの金属部分に、他の金属が触れないようにしてください。

★ 火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。

⚠️ 分解したり、改造したりしないでください。

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- 水に濡らさないようご注意ください。
- 端子は常にきれいにしておいてください。
- 長時間高温の場所に置かないでください。また長時間、バッテリーで 使用していると、本機やバッテリーが熱を帯びますが、故障ではあり ません。長時間の撮影、再生にはACアダプターをお使いください。

■ACアダプターについてのご注意

必ず専用のACアダプター(JEITA規格、極性統一形プラグ付き)をお使いください。 弊社専用品以外のACアダプターをお使いになると本機が故障する原因となることがあります。

- 室内専用です。
- DC入力端子へ、接続コードのブラグをしっかり差し込んでください。
- DC入力端子から接続コードを抜くときは、本機の電源を切って、プラ

- グを持って抜いてください(コードを引っ張らないでください)。
- ACアダプターは、指定の機器以外には使用しないでください。使用中、ACアダプターが熱くなるときがありますが故障ではありません。
- 分解したりしないでください。 危険です。
- 高温多湿のところで使用しないでください。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。
- 内部で発信音がすることがありますが、異常ではありません。ラジオの近くで使用すると、雑音が入る場合がありますので、離し
- ラジオの近くで使用すると、雑音が入る場合がありますので、離して お使いください。

お使いになる前のご注意

で使用になる前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。

■撮影、プリント前には試し撮り、試しプリントをしましょう。

大切な撮影(結婚式や海外旅行など)をするときには、必ず試し撮りを し、画像を再生して撮影されていることを確認してください。また、プ リントをするときは、必ず試しプリントをし正常にプリントされているか を確認してください。

※本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用および撮影により得るであろう利益の喪失など)については補償いたしかねます。

■著作権についてのご注意

あなたが本機で記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の目的となっている画像やファイルの記録されたメモリーカードの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意願います。

■製品の取り扱いについて

画像記録中に本機に衝撃を与えると、画像ファイルが正常に記録されない場合がありますのでご注意ください。

■液晶について

液晶パネルが破損した場合、中の液晶には十分にご注意ください。万 一のときは、応急処置を行ってください。

- ・皮膚に付着した場合:付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗 浄してください。
- 目に入った場合; きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した 後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合;水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を 飲んで吐き出した後、医師の手当てを受けてください。

■商標について

- ZINK[™]技術および商標はZINK Imaging社の所有です。使用にはライセンスが必要です。
- SDHCロゴは商標です。
- その他の社名、商品名などは、日本および海外における各社の商標 または登録商標です。

■ラジオ、テレビなどへの電波障害についてのご注意

 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準 に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用す ることを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機 に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取 扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

 本製品を飛行機や病院の中で使用しないでください。使用した場合、 飛行機や病院の制御装置などの誤作動の原因になることがあります。

で使用上のご注意

■避けて欲しい保存場所

次のような場所での本機の使用・保管は避けてください。

- 雨天下、湿気やゴミ、ほこりの多いところ
- ・ 直射日光の当たるところや夏場の密閉した自動車内など、高温になるところ
- 極端に寒いところ
- 振動の激しいところ
- 油煙や湯気の当たるところ
- 強い電磁場の発生するところ(放送塔、送電線、レーダー、モーター、
- トランス、磁石のそばなど)
 ・ 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品に長時間接触するところ

■冠水、浸水、砂かぶりにご注意 水や砂は本機の大敵です。海辺や水辺などでは、水や砂がかからない ようにしてください。また、水でぬれた場所の上に、本機を置かないで ください。水や砂が本機の中に入りますと、故障の原因になるばかりか、 修理できなくなることもあります。

■結露(つゆつき)にご注意

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなどに、本 機内外部やレンズなどに水滴がつくこと(結響)があります。このよう なときは電源を切り、水滴がなくなってからお使いください。また、メモ リーカードに水滴がつくことがあります。このようなときは、メモリー カードを取り出、しばらくたってからお使いください。

■長時間お使いにならないときは

本機を長時間お使いにならないときは、バッテリー、ACアダプター、メ モリーカードを取り外して保管してください。

■お手入れ

- レンズ、液晶モニター表面などの汚れはプロアーブラシなどでほこりを払い、乾いた柔らかい布などで軽くがいてください。それでも取れないときは、カメラ用のレンズクリーニングペーバーにレンズクリーニングリキッドを少量つけて軽くがいてください。
- レンズ、液晶モニター表面などは傷つきやすいので、固いものでこすったりしないでください。
- 本機本体は、乾いた柔らかい布などでふいてください。シンナー、 ベンジンおよび殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。変質、変形したり、塗装がはげるなどの原因になります。

■海外で使うとき

- 本機は国内仕様です。付属している保証書は、国内に限られています。旅行先で万一、故障、不具合が生じた場合は、持ち帰ったあと国内の弊社お客様相談室にご相談ください。
- 海外旅行などでチェックインする旅行カバンに本機を入れないでく ださい。空港での荷扱いによっては、大きな衝撃を受けて、外観には 変化がなくても内部の部品の故障になることがあります。

メモリーカード/内蔵メモリーについてのご注意

■メモリーカードの取り扱い上のご注意

- メモリーカードは、小さいため乳幼児が誤って飲み込む可能性があります。乳幼児の手が届かない場所に保管してください。万一、乳幼児が飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。
- 児が飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。 ・ メモリーカードを本機に入れるときは、まっすぐに挿入してください。
- メモリーカードの記録中、消去(フォーマット)中は、絶対にメモリー カードを取り出したり、機器の電源を切ったりしないでください。メ モリーカードが破壊されることがあります。
- 指定以外のメモリーカードはお使いになれません。無理にご使用になると本機の故障の原因になります。
- 強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用、保管は 避けてください。
- 静電気を帯びたメモリーカードを本機に入れると、本機が誤作動する場合があります。このような場合はいったん電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。
- ズボンのボケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。
- 長時間お使いになった後、取り出したメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- メモリーカードにはラベル類は一切はらないでください。メモリーカードの出し入れの際、故障の原因になります。

■内蔵メモリーについて

- 内蔵メモリー内の画像は、本機の故障などによりデータが壊れたり、 消失することがあります。大切なファイルは別のメディア (メモリー カード、ハードディスク、CD-R、CD-RW、DVD-Rなど)にコピーして、 バックアップ保存されることをおすすめします。
- 本機修理の際、内蔵メモリー内のデータを確認させていただく場合があります。

■メモリーカードをパソコンで使用する場合のご注意

- バソコンで使用した後のメモリーカードを使って撮影する場合は、 本機でフォーマットし直してください。
- 本機でフォーマットして撮影、配録すると、自動的にフォルダが作成 されます。画像ファイルはこのフォルダ内に配録されます。パソコン で、メモリーカードのフォルダ名、ファイル名の変更・消去などの操作 を行わないでください。メモリーカードが本機で使用できなくなる ことがあります。
- 画像ファイルの消去は本機で行ってください。
- 画像ファイルを編集する場合は、画像ファイルをハードディスクなど にコビーまたは移動して、画像ファイルを編集してください。

フォトペーパーを使用になる前のご注意

- 有効期限内のxiao ZINK フォトベーバー™をご使用ください。
- プリントする時は+5℃~+32℃の範囲内でご使用ください。
- バックをセット後は10枚使い切るまでカバーを開けないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は使用中のxiao ZINK フォトベー パー™を日の当たらない涼しい乾燥した場所に保管してください。
- ブリントした写真は直射日光を避け、曲げる、押さえる、こするなどしないください。

安全上のご注意

取り扱い上のご注意

- 本機は精密機械ですから、水に濡らしたり、落としたりしてショックを 与えないでください。また、砂のかかりやすいところには置かないでください。
- 長時間お使いにならないときは、バッテリー、ACアダプター、メモリー カードを取り出して、湿気、熱、ほこりの影響の少ないところに保管 してください。
- 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
- ペーパーボックス内に汚れやほこりがあると、プリントの仕上がりに 影響します。ペーパーボックス内に汚れやほこりがつかないように ご注意ください。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに 長時間放置しないでください。
- ナフタリンなど防虫剤のガスは、本機にもフォトペーバーにも有害で すから、たんすなどへの収納は避けてください。
- プリンター部はマイクロコンピューターによって制御されているため、ごくまれに誤作動する場合があります。このようなときは、電池・バッテリーをいったん取り出し、再度入れ直してください。
- ブリンター部の使用温度範囲は+5℃~+40℃です。ブリントの印刷補償温度範囲は+5℃~+32℃です。できるだけ日の当たらない涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 不要になったパッテリーを一般のゴミと一緒に捨てないでください。
 発火や環境破壊の原因となることがあります。
- 航空機内や病院の中で本機のご使用はおやめください。航空機や病院の制御装置などの誤作動の原因となる場合があります。
- ラジオやテレビの受信障害となっている場合は、本機をラジオやテレビから離してください。
- 赤外線通信をする際は、ご使用になる送信側の機器の使用説明書を お読みの上、使用環境条件などを守って正しくお使いください。
- ブリントされる場合は、著作権、肖像権、プライバシーなどの他人の 権利を侵害したり、公界良俗に反したりしないように十分ご配慮くだ さい。他の権利を侵害する行為、公界良俗に反する行為や迷惑行為 は、法令による処割の対象や損害補償請求の対象となります。
- 液晶モニターやバソコンのディスプレイの色とブリントした色が異なる場合があります。
- シャッフル1、シャッフル2、マルチ、フチありでのブリントはレイアウト を組むために画像を加工しています。元画像と比率が変わったり 切り取られる事があります。
- 液晶モニターで表示されている映像と違う色合いでプリントされる ことがあります。発色する方法が違うため色合いが異なります。またカメラ付き携帯電話や他のカメラで撮影した画像は、より色味が違う事があります。
- ブリント時に紙が残っているのに「用紙がありません」と表示される ことがあります。一度紙を入れ直して再度プリントしてください。 液晶モニター側を下にすることによりスムーズにプリントできます。

小型充電式電池のリサイクルについて

■小形充電式電池のリサイクルマークについて



ごの電池はコバルト酸リテウムなどの費重な資 源を使用しています。リサイクルして再利用でき ます。また、リサイクルすることは、ごみを減らし、 環境を守ることにもつながります。ご使用済みの 電池は存てないで、充電式電池リサイクル協力店 にお持ちください。



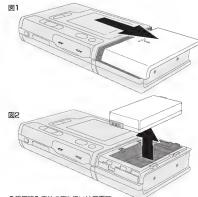
タカラトミーは有限責任中間法人JBRCに加盟し、 リサイクルを実施しています。

使用済み小型充電式電池のリサイクルにご協力 ください。(http://www.ibro.com)

■使用済み充電式電池の交換方法

廃棄、及び交換の目的以外で電池を取り外さないでください。 ●電池の取り外し方

- 1. 電源ボタンを押しても液晶モニターが表示されないことを確認し、 電池の使い切りを確認してください。
- 2 バッテリーボックスカバーをスライドして外します。(図1) 3 バッテリーを取り外します。(図2)



●使用済み電池の取り扱い注意事項

- バッテリー端子部分をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

■使用済み充電式電池の廃棄方法

で使用済みの電池は、端子を絶縁するためにセロハンテープなどをは るか、個別にポリ袋に入れて最寄りのリサイクル協力店にある充電式電 池回収BOXに入れてください。詳細は、「有限責任中間法人、JBRC」 のホームページをご参照ください。

http://www.jbrc.com

目次

はじめに	安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	同梱しているもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠٠ ٤
	この機械でできること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ლ
	各部名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 10
準備	各部名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 12
	SD/SDHCメモリーカード(別売)を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	ストラップの取り付け方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	フォトペーパーを入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 15
	電源を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 16
基本操作	電源を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 17
	撮影する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 18
	画像再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 19
	オートセーブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 19
	ブリント・編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 20
撮影		
	遠距離撮影・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	メモリー容量と撮影可能枚数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.22
	撮影モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 22
再生	再生モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.27
	プリント・編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.29
	別のカメラや携帯で撮影した写真のプリント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.34
赤外線通信·	一般設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.35
一般設定	一般設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.37
その他	別売部品、消耗品のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.35
仕様		٠ 4٢
困ったときは	トラブルシューティング/FAQ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	警告表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•45
	用語の解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•46
本製品のお問	い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.48

同梱しているもの

万一、付属品が足りなかったり、破損している場合は、お買い上げの販売店かタカラトミー お客様相談室までご相談ください。

●取扱説明書





●充電式バッテリー ●ACアダプター

雷源口-



●保証書



使用する用紙

xiao ZINK フォトペーパー™をご使用ください(別売)。

- ●他の用紙はご使用になれません。
- ●1パックにつき10枚のフォトペーパーが入ってます。別売りの xiao ZINK フォトペーパー[™]には、2パック(合計20枚)収納されています。
- ●ご購入についてはxiao TIP-521をご購入された販売店様や、 弊社お客様相談室にご相談ください。→P48



TIP-52101-20

この機械でできること

■撮影

- ・シャッターを押すだけで、撮影し、最大2,560×1,920Pixel (約500万画素)の画像を保存することが出来ます。
- ・充電式バッテリーを使用しますので、何度でも充電し使用する事ができます。
- ・シーンに合わせた撮影モードやホワイトバランスなどの設定、ストロボ撮影で状況に合わせた撮影が出来ます。
- ・本体内蔵メモリー(16MB)以外にもSD/SDHCメモリーカード(別売)を使用してより 多くの画像を保存できます。
- ・照準撮影機能で、バストアップのスナップがガイドラインに添って撮影できます。

■再生

- ・撮影した画像を直ぐに確認できて、不要なファイルは削除できます。
- ·スライドショー機能を搭載しているため、撮影した画像をフォトスタンドのように見ることができます。

■プリント

- 撮影した画像をその場で直ぐにプリントすることができます。
- ・SD/SDHCメモリーカードに保存された写真をプリントできます。他のカメラで撮影した画像にも対応しています。
- ·携帯電話で撮影した画像を赤外線でデータを受け取り保存とプリントができます。
- ・プリントされた写真は、シールになります。

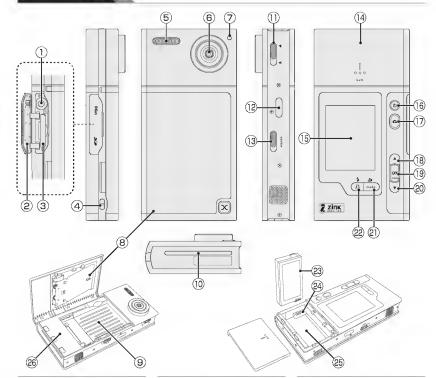
■編集

- ・撮影した画像をエフェクト機能 (6種類) で加工し、保存ができます。
- ・撮影した画像にフレーム (5種類)を合成し、保存ができます。

■プリントバリエーション

下記の機能で様々なプリントを楽しめます。

マルチ	撮影した画像を分割(2分割、4分割、8分割、16分割、32分割、64分割) してプリントできます。
シャッフル	撮影した画像をランダムに抽出し、組み合わせてプリントできます。(2種類)
フチあり	フチありのレイアウト (S、M、L、XL) でプリントができます。



- ① DC IN7.2V (電源入力)端子
- ② 保護カバー
- ③ SD/SDHCメモリーカードスロット
- ④ ストラップホルダー
- ⑤ ストロボ
- ⑥ レンズ
- ⑦ 充電ランプ
- ⑧ ペーパーボックスカバー
- ⑨ ペーパーボックス

- 10 プリント出口
- ① フォーカススイッチ
- ⑫ 赤外線ポート
- ③ カバーロック
- (14) バッテリーボックスカバー
- 15 液晶モニター
- (6) POWER (電源) ボタン
- ① シャッターボタン
- 18 上ボタン

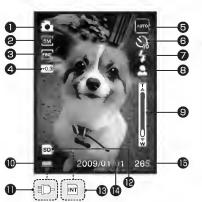
- 19 OK/menuボタン
- 20 下ボタン
- ② mode/戻るボタン
- ② プリント/ストロボボタン
- ② バッテリー
- 24 バッテリー端子
- ② バッテリーボックス
- 28 プリントヘッド部

■液晶モニターの表示

撮影時および再生時には、モニターに次の情報が表示されます。

※本書では、液晶モニターの表示を簡略化して表示しています。

●撮影時



- 撮影モード
- 2 画像サイズ
- 3 画質
- 4 露出補正
- 6 セルフタイマー
- **②** ストロボ ③ フォーカス
- **9** ズームバー

- ₩ バッテリー残量
- ♠ ACアダプター接続
- 12 記録メディア (SD/SDHCメモリーカード時)
- **⑤** ホワイトバランス **⑥** 記録メディア (内蔵メモリー時)
 - 1 日付
 - **ⓑ** 撮影可能枚数

●再生時



- 再生モード
- 2 保護
- € 画像ナンバー

画像の管理番号を表示します。画像ナンバーとは画像ファ イル名に付けられた番号(フォルダ名+ファイル名)のこと です。

例) フォルダ名 **100** XIAO ファイル名 PICTOOO1.JPG

> 画像ナンバー 100-0001 フォルダ番号 ファイル番号

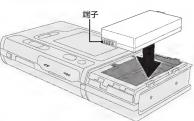
バッテリーを充電する

ご購入時にはバッテリーは充電されていません。xiaoTIP-521をお使いになる前に付属のACアダプターでバッテリーを充電してください。

1.バッテリーを本体に取り付けます。

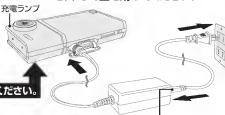






バッテリーを図の方向に合わせ、正しく セットして蓋を閉めてください。

2.本体にACアダプターを接続し電源プラグをコンセントに差し込みます。



充電時は、本体の電源をオフにしてください

※本体の電源がオンの場合、充電されません。

■充電ランプの表示

付属の電源コードを差し込みます。 ※他の電源コードは絶対に使用しないでください。

充電ランプ	状態	対応
消灯	バッテリー未装着	充電するバッテリーを装着してください。
	フル充電	充電が完了しています。 ACアダプターを本体から外してください。
赤色点灯	充電中	_
赤色点滅	バッテリー異常	電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーを 本体から取り外してください。

3.充電が終わると、充電ランプは消灯します。

バッテリーがカラの場合、約2時間30分で充電が完了します。

バッテリーについてのご注意

- ・工場出荷時にバッテリーはフル充電されていません。お使いになる前に必ず充電してください。
- ・バッテリーにラベルなどをはらないでください。本機から取り出せなくなることがあります。
- ・バッテリーの端子同士を接触(ショート)させないでください。発熱して危険です。
- ・バッテリーについてのご注意は「安全上のご注意」P2~6をご覧ください。
- ・充電式バッテリー [TIP-521-LPB] は本機専用のバッテリーです。本機以外には使用しないでください。
- ・外装ケースをむやみに開けないでください。
- ・バッテリーは使わなくても少しずつ放電しています。撮影の直前 (1日前) にはバッテリーを充電してください。
- ・低温時は充電時間が長くなることがあります。

ACアダプターについてのご注意

- ・ACアダプターを使用しないときは、本機とコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・バッテリーやACアダプターは、内部で電力を消費するため暖かくなりますが異常ではありません。
- ・ご使用中、内部で発信音がする場合がありますが故障ではありません。
- ・充電中にラジオを近づけると、放送に雑音が入ることがあります。その場合は本機とAC アダプターをラジオから離してご使用ください。
- ・次のような場所には、置かないでください。

暖房器具の近くや直射日光の当たるところ

温度の高いところ

湿度の高いところ

振動の激しいところ

- ・ACアダプター [TIP-521-ACA] は本機専用のACアダプターです。本機以外には使用しないでください。
- ・付属の電源コードは他の機器には使用しないでください。

SD/SDHCメモリーカード (別売) を入れる

撮影した画像は内蔵メモリまたは別売りのSD/SDHCメモリーカードに記録されます。



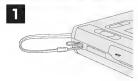
- 1 カバーを開けます。
- SD/SDHCメモリーカードを入れます。 カードを図の向きで「カチッ」と音がするまで差し込んでください。取り出すときは、 SD/SDHCメモリーカードを再度押し込むと「カチッ」と音がして取り出せます。
- 3 カバーを閉めます。

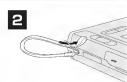
メモリーカードについての注意点

- ·SD/SDHCメモリーカードが使用できます。
- ・SD/SDHCメモリーカードは4GBまで対応しています。 4GB以上には対応していません。
- ・miniSD、microSDを使用するときはSDメモリーカードアダプターを使用してください。
- ・未使用のSD/SDHCメモリーカードやパソコンやその他の機器で使用したSD/SDHCメモリーカードは必ず本機でフォーマット(→P37)してからご使用ください。

ストラップの取り付け方法

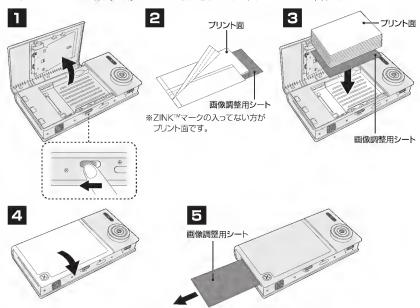
右のようにしてストラップを 取り付けてください。





フォトペーパーを入れる

ZINK フォトペーパー™を本体にセットします。10枚まで連続してプリントすることができます。画像調整用シート (ZINK™Smart Sheet™) を必ずフォトペーパーと一緒に入れます。フォトペーパーと画像調整用シートを一緒に袋から取り出し、そのまま本体に入れてください。



- 本体のカバーロックをスライドさせ、ペーパーボックスカバーを開きます。
- ZINK フォトペーパー™を袋から取り出します。できるだけプリント面にふれないよう気をつけてください。フォトペーパー10枚と青い画像調整用シート(ZINK™ Smart Sheet™)が1枚入っています。そのまま順番が変わらないように取り出してください。
- 画像調整用シートが下になるように図に従い本体に入れてください。
- 4 ペーパーボックスカバーを閉じます。
- 5 1枚目のプリント時に、画像調整用シートがプリント出口から出てきます。素早く画像調整用シートを取り除いてください。
- ※ZINK™ Smart Sheet™はプリンター部の調整を行うための画像調整用シートです。このシートを本機に入れることにより調整が行われ画質が保たれます。
- ※用紙を10枚以上入れないでください。

電源を入れる

○ ボタンを押すと電源が入ります。初めに日時設定を行います。







- 1 (の ボタンを押します。
- 2 xiaoのロゴが表示されます。
- 3 撮影モードで立ち上がります。

■時計を合わせる









- mode ラ ボタンを2回押して一般設定モードにします。
- 2 OK menu ボタンを押して一般設定メニューウインドウを開きます。
- 3 ▲▼ ボタンで 「日付・時刻」を選択し、OK menu ボタンを押してください。
- 4 年、月、日、時、分の順に▲▼ボタンで変更し、OK menu ボタンで決定します。
- 分を設定しOK menu ボタンを押すと、ウインドウが開きます。
- ボタンで選択し、OK menu ボタンを押してください。続ける:日付・時刻設定を続けます。

決 定:日付・時刻設定を記録し、終了します。

キャンセル:日付・時刻設定をキャンセルします。

7 mode 与ボタンを2回押すと撮影モードに戻ります。